

梨花

題字 / 故西尾邑次
元名誉会員揮毫

第 61 号

2019年9月5日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館10F

電話 03(5212)9178

FAX 03(5212)9079

発行責任者 / 足立盛二郎

編集 / 県人会広報部会

http://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokenjin

令和元年10月14日(月・祝)「総会と懇親の集い」は都市センターホテルにて11時半より開催。目玉は、創部97年を誇る「明大マンドリン倶楽部」OB有志6人による演奏。鳥取、明大、マンドリン倶楽部はご縁続き



令和元年初めて32名が集まり、その骨子の「総会と懇親の集い」が話し合われた。今年の「総会と懇親の集い」をいかに円滑に執り行なうかが焦点となり、特に今回は役員改選期でもあり、スムーズな議事進行が必須条件となった。

去る7月18日(木)16時より、都道府県会館4階会議室において足立盛二郎会長以下、役員、幹事27人、事務局4人合

大学の創設者の一人岸本辰雄が鳥取藩の出であったことを知る人は多くない。13年前、岸本辰雄の顕彰碑が鳥取市に作られた。大隈重信が早稲田大学を作った1年前、1881年、明治大学は現在の敷居屋橋辺に創設された。鳥取、明大、マンドリン倶楽部の深いご縁話である。演奏者のうち川口武氏が本会の会員で明大マンドリンOB倶楽部の重鎮でもあり、ステージショーのプロモーターも務める。

(写真提供 / 川口 武
文 / 遠藤隆司)

鳥取県女子水泳で初、飛び込みの三上紗也可選手が五輪出場内定



女子水泳の米子DC三上紗也可選手(19歳・米子南高校出身)は、去る7月18日、韓国で開かれた世界水泳選手権の「女子3メートル板飛び込み」で上位入賞、東京五輪出場を内定させた。鳥取県から女子水泳で五輪出場は初めてである。「暴れ馬!三上紗也可のパー型飛び込み」の触れ込みで期待されている。記事協力 / (株)新日本海新聞社 写真 / インターネット転載。

随想リレー



「土記」に見られる。厳冬の日本海にそそり立つ、島根半島の北壁に、強い西風が吹きつけ、冬の漁場への出漁はままならぬものがあつた。荒天を避け、静

いリアス海岸が続く、これも出雲浦の夏の景色である。この地を訪れた島崎藤村が、「私は、曾て何処にも、こんな桃源めいた漁村を見たことがない。静かに立ち登る煙、鶏の聲、すべてがいかに平和な感じを興へる。さういふ私の想像して来た出雲浦

「米子の町と熊野神社を見落として来たことは、残念であった」と振り返る。妻を亡くしていた藤村は、次男、鶏二を伴つて、この旅に出る。山陰を訪れた翌年、加藤静子と再婚する。藤村、五六歳であつた。

「山陰土産」の景色から

東京鳥取県人会・幹事 青砥 基

昨年7月私は「日本鯨の会」の一員としてモンゴルを訪問し、バトトルガ大統領にお会いするとともに、現地で鯨書道展を開催した。日本の「しつけ」という考え方をモンゴルも学びたいという要望があつたので、先ずは「しつけ」という言葉の意味をモンゴルの人達に知ってもらおうということ

「混雑する駅のホームでも静かに列を作つて電車を待つ日本人、災害時の避難先でもきちんと並んで水や食料の配給を受ける日本人、こうした日本人の慎み深い行動は、近年外国人の人達に強い感銘を与えている。この日本人の美しい行動の淵源を尋ねると、それは小さい頃からの、家庭や学校、地域社会での「しつけ」教育の成果に他ならない。

「混雑する駅のホームでも静かに列を作つて電車を待つ日本人、災害時の避難先でもきちんと並んで水や食料の配給を受ける日本人、こうした日本人の慎み深い行動は、近年外国人の人達に強い感銘を与えている。この日本人の美しい行動の淵源を尋ねると、それは小さい頃からの、家庭や学校、地域社会での「しつけ」教育の成果に他ならない。

戦後の日本、経済的繁栄の陰で、鯨は今や死語になりつつあるが、日本が世界から尊敬される国になる為には、美しい心を育てる鯨が大切であると思う。



鯨は日本の美風

東京鳥取県人会会長 足立盛二郎

全国異業種協同組合連合会協同組合情報サービス

代表理事 永井 幹 (米子市出身)

組合本部 東京都新宿区西新宿3-9-23 電話 03(3376)4783
米子事務所 鳥取県米子市上後藤3-15-1 電話 0859(24)2453

稲田屋

https://inataya.co.jp

清酒「稲田屋」に出会える和食居酒屋

とっとり・おみやげ新橋館
ピストロカフェももてなし家
www.torioka.com

日本の土台を新しく。

土木工法/土木資材販売

岡三リビング株式会社

会長 梅林 文夫 (日南町出身)

本社 〒108-0075 東京都港区港南1-8-27
日新ビル TEL 03-5782-9080
山陰営業所 〒683-0067 鳥取県米子市東町171
米子第一生命ビルディング
TEL 0859-23-1820
URL : http://www.okasanlivic.co.jp/

TOTTORI BANK 鳥取銀行

東京事務所

所長 佐々木 淳

〒101-0048 東京都千代田区神田町2-2-12
神田町ビル5階
TEL 03-5295-8111 FAX 03-5295-8117
http://www.tottoribank.co.jp/

「新入会員歓迎会」は7月8日(月)

「ももてなし家」で挙行

東京鳥取県人会恒例行事の一つ「新入会員歓迎会」は、去る7月8日(月)18時より、とっとり・おかもま新橋館2階の「ももてなし家」で行われた。今回、新入会員は前回の10名から大幅の27名が参加された。小川浩史常任幹事の第一声を皮切りに足立盛二郎会長が歓迎の言葉を述べ(写真)、高務裕子事務局次長から出席者役員並びに幹事の紹介を行い、次いで3部会長より事業活動の概略が説明されて懇親の宴となった。

当日の出席者は、会長以下、3副会長、6人の常任幹事、7人の幹事、そして事務局員4人の計48名であった。
以下、新入会員の自己紹介と横顔を紹介する。
(敬称略・順不同/談話まとめ/小泉典子・遠藤隆司 写真/中村仁史)



①朝妻秀明 昭和24年生まれ。米子東高出身。北区で映像事業の仕事をしてい。映画でも鳥取の良いところ探しをしてゆきたい。



②伊藤 淳 昭和63年から平成3年まで鳥取県庁企画部に勤務し、家族で鳥取県に世話になった。鳥取駅前21世紀ということ、21人の子供を配した時計塔を企画、完成させたことが良い思い出。本日は家内と共に参加した。



③伊藤真由美(淳氏夫人) 鳥取はパラダイスでした。④岩田明也 米子市和田町の出身。美保中学校の同窓会「いも太」の第48回に参加し、県人会の話を聞き入会した。横浜在住。ゴルフが趣味なので、県人会の大会に早速参加したい。



⑤大月昭和 倉吉市出身。あと2年で80歳になる。会社を辞めてから、日野原重明氏、三浦雄一郎氏から老後



⑥大月ユキ(昭和氏夫人) 絵手紙講師をしており、毎日教室を開いている。市川市に住んでいるが、長野と千葉にも住まいがあり、長野では現地向向いた時のみ民宿を開き、千葉にはギャラリーがあり、月に3日ほど開いている。



⑦甲斐哲朗 鳥取に居たのは米子東高に通った3年間だけだが、両親はその頃鳥取に居たし、今も墓所はそのままだ。現在、外務省のOB団体社震開会の事務局長をやっている。現役最後は、バルト三国の一つエストニアの大使をやり、3



⑧亀井佑子 夫と共に入会した。米子の県人会もあり、その結束の強さに感心している。短期大学で、家庭科教員の養成に関わっている。故郷に対して貢献しないと申し訳ないという気持ち強い。



⑨木村政市 昭和6年生まれの88歳。戦後まもなくは国鉄米子駅に勤務していた。昭和24年に上京。健康の秘訣は塩、醤油は一切使わない。現在の食事は、頭高から東京の大学を卒業後そのまま東京に在住し、現在、麴町で鳥取和牛



⑩近藤貴史 鳥取市出身。八頭高から東京の大学を卒業後そのまま東京に在住し、現在、麴町で鳥取和牛の店をやっている。身内にJAの上層部の人がいて食品の流通に詳しく、良い勉強をした。店名は、「半蔵門ビストロ・ブレインストリーミング」。



⑪佐々木宏 境港市出身。米子高専を出てから、今のパナソニック、当時の松下電器産業株式会社に入り奈良県の電子部門工場に40年勤務、定年近くに東京本社に来る。国内、海外で幾つもの電子部門の賞に輝く。中には、トーマス・エジソン賞というのもある。



⑫田貝光教 昭和23年生まれ。夫婦共に会員で東京羽村市に在住。



⑬長棟信泰 倉吉市出身。建設関係の仕事をやっている。よく東南アジア系の外国人に間違えられるので「なりたい自分」になることと鳥取県を活性化しよう!と「ナリジブ研究会」を立ちあげた。そのプロデュースでもある。



⑭河田史子 米子西高を出た。実家は今も米子に。小川浩史さんの後輩で、幹事になるようにとお声がかかった。

スタイリッシュなホテルステイ体験を!
リーベルホテル アット ユニバーサル・スタジオ・ジャパン




LIBER HOTEL
AT UNIVERSAL STUDIOS JAPAN

〒554-0031 大阪府大阪市此花区桜島1-1-35
<JR桜島線 桜島駅より徒歩1分>
WEB: <https://hotel-liber.jp/>
株式会社武蔵野 会長 安田 定明 (南部町出身)

2019年11月13日 大阪に開業!


TM & © 2019 Universal Studios. SH19-0107

●創業慶応元年 鳥取名産の伝統の味
ちくわ・かまぼこ



株式会社 代表取締役 千村直美
〒681-1202 鳥取県鳥取市河原町布袋556
TEL 0858-76-3333 FAX 0858-76-3335

大山の見える宿



山陰・米子・皆生温泉

〒683-0001 米子市皆生温泉2丁目5番1号
TEL (0859) 22-6181 FAX (0859) 22-0286
URL <http://kaiketuruya.com> E-mail sanin@kaiketuruya.com